

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 4 選挙権	選挙で投票できる権利のことを選挙権といいます。
問2	答え 2 みんなが使う道路や学校などの環境を整えるため	税金は、私たちの暮らしを便利にしたり、安全を守ったりするために欠かせないお金です。国や地方公共団体は、このお金を使って、自分たちだけでは用意するのが難しい公共の施設やサービスを整えています。
問3	答え 2 憲法記念日	5月3日は、日本国憲法が施行されたことを記念して国の成長を願う「憲法記念日」という国民の祝日です。
問4	答え 1 11月23日	勤労感謝の日は、毎年11月23日と定められている国民の祝日です。
問5	答え 4 高齢者がとても多い社会になっている。	日本は、65才以上の高齢者がとても多い高齢社会となっています。
問6	答え 4 ハロウィン	ハロウィンは、アメリカなどを中心に親しまれている秋の行事です。仮装をした子どもたちが「トリック・オア・トリート（お菓子をくれないといたずらするぞ）」と言いながら近所を回るのが特徴です。
問7	答え 4 地方公共団体が定めて、その地域の中だけで使われるきまりである。	条例は、地方公共団体がその地域だけのきまりとして定めるものです。
問8	答え 2 ユニバーサルデザイン	だれもが使いやすいように設計されたデザインのことを、ユニバーサルデザインといいます。
問9	答え 3 勤労感謝の日	勤労を尊び、生産を祝い、国民がたがいに感謝しあう国民の祝日は「勤労感謝の日」です。
問10	答え 3 地方公共団体	地域に住む住民のための政治を行う都道府県や市（区）町村などの団体を、地方公共団体（地方自治体）といいます。
問11	答え 2 福祉	だれもが豊かにくらするために、公的サービスや社会的な援助を行うことを福祉といいます。
問12	答え 4 条例	地方公共団体がその地域のために定める独自のきまりを条例といいます。
問13	答え 3 被選挙権	選挙に立候補して選ばれるための権利を「被選挙権」といいます。投票する権利である「選挙権」とは区別されます。
問14	答え 1 地震などの災害がおこったときに、食料や生活物資の支援などを行うこと	災害救助法は、地震などの災害がおこったときに、被災した人々に食料や生活物資の支援などを行うための法律です。
問15	答え 4 自由で平和な社会や生活	国民の祝日は、自由で平和な社会や生活を築くために、感謝し、祝い、記念の日とするためにつくられています。
問16	答え 3 公共の事業	税金は、特定の誰か一人のためではなく、社会全体で利用する道路や橋の整備、学校教育、警察や消防などの「公共の事業」に使われます。これにより、みんなが安心して暮らせる社会が支えられています。
問17	答え 1 30才以上	都道府県知事に立候補できる年齢は30才以上と定められています。なお、それ以外の首長や議員は25才以上です。
問18	答え 1 だれもが豊かなくらしをできるようにすること。	福祉は、だれもが豊かなくらしをできるようにするために行われます。